

自ら備える立体Myマスクを作ろう

年 組 番 氏名

注意事項

○針を使用した課題になります。必ず針は針山に刺して
使用する癖をつけましょう。絶対に机に直接置きません。
紛失やご家族の怪我につながります。



○本セットは、マスクを2枚製作することが出来ます。

2枚のうち、仕上がりが良い方を評価します。

どちらか1つをこの袋に入れて提出してください。

1度目でうまくいなくても、2回目に丁寧に仕上がっていれば◎です。

構成や縫い方に悩みながら、小さな失敗も2回目の作品に活かして、製作
してみてください。なお、お家の人に質問するのは良いですが、

製作は**必ずあなた自身で**行ってください。正しい評価が出来ません。

ここからのページは、製作におけるヒントにしてください。なお、最後のページに、製作過程でできた
こと、頑張ったことをしっかり記入して提出してください。

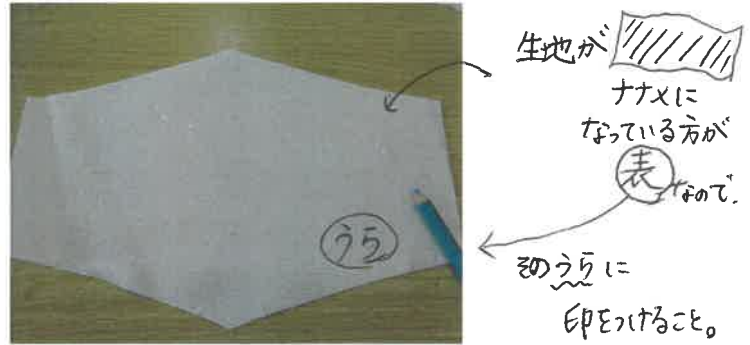
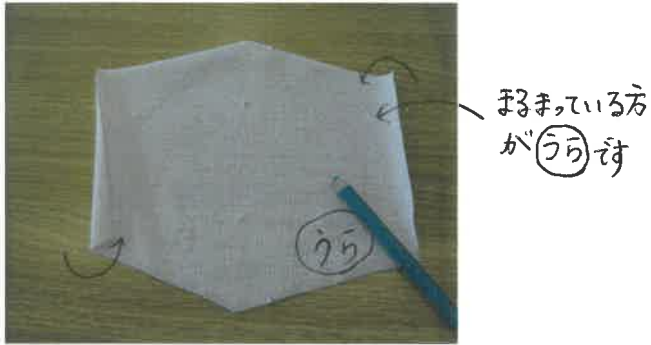
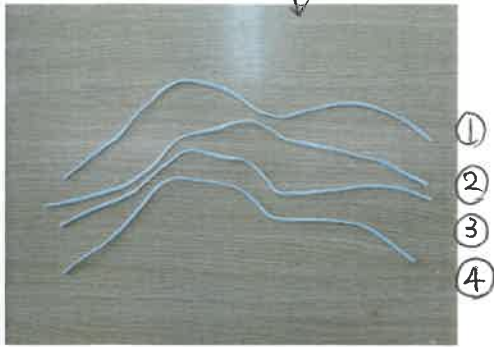
0. 準備する

糸切ハサミ・縫い針・まち針・針山・チャコペン・定規

アイロン(アイロンはお家の人に確認して、安全には十分気を付けて使ってください。)



ゴム紐を4等分に切ります。布の裏表を確認する縫うところに印を付けます。



1. 本体を縫う

①表生地アを中を表側になるようにおり、縫うところに印を付ける
裏地イも同じく、中が表側になるようにおり、印をつける。



線の上を 本返し縫い で縫いましょう

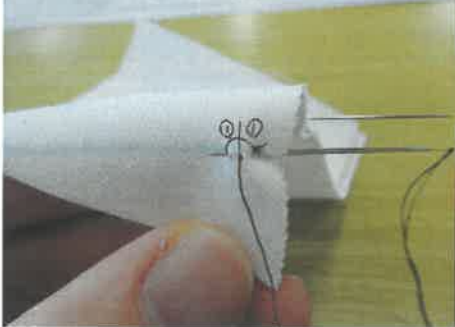
① (右ききの場合)

② 表に針を出す。

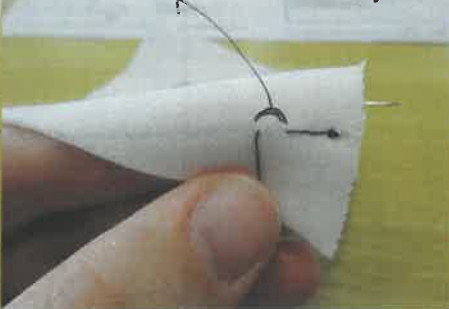
★重要
③ 前に進まずに... スタート地点(玉刺か)のところに戻る。



④ 前に針を出す



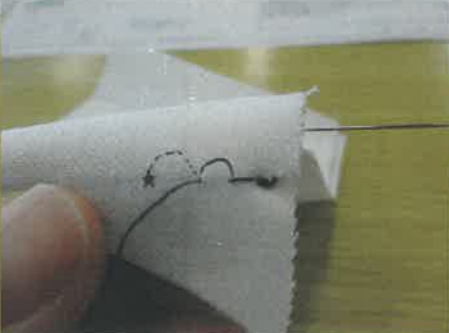
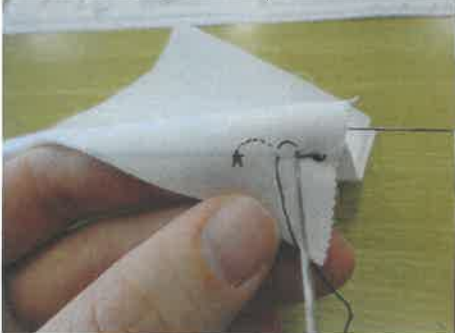
⑤ このようにスキ間が空きます。



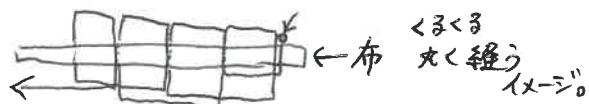
⑥ 戻る (1つ前の糸の端に)



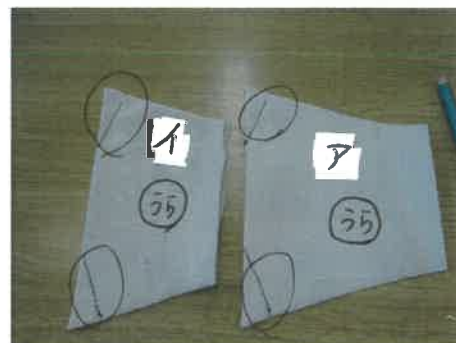
⑦ 2倍の長さのところをめぐらして



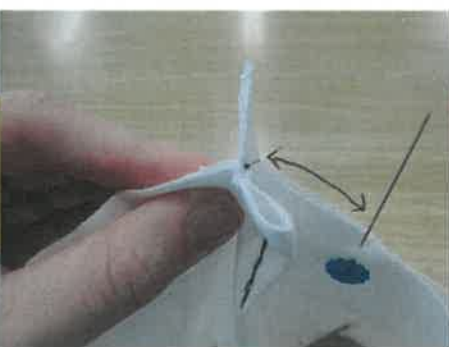
⑧ 針を出す。



同様に、裏の布も印を付けて縫いましょう。



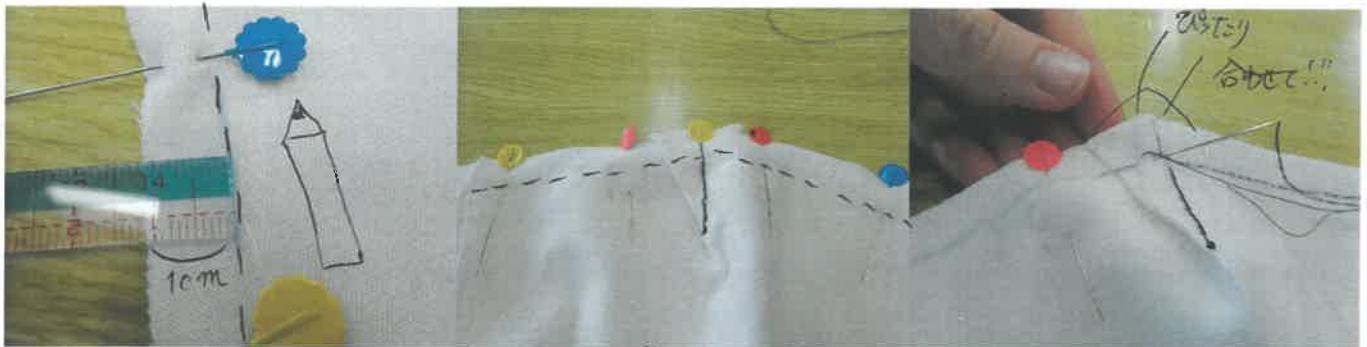
② 表生地アと裏生地イを中が、表になるようにぴったりと重ねて、上下を1cmの幅のところを本返し縫いで縫いましょう。



★ 中心を合わせるのが一番重要!!!

★ 2つの布.(ア・イ)の端もぴったり合わせて下さい

★ 表の生地(ア)に付いている切り込みは、イの生地の角が合わさったらパーフェクト!!!



印E 1cmの幅をつけましょう。


まち針は↑の方向で打つと縫いやすかったです。

↑同じ「本返し縫い」で縫っていきましょう。



→両端を縫うとこのようになる感じがなります。

③表に返して形を整える

くまりんは 



アイロンで整えてみましょう!!



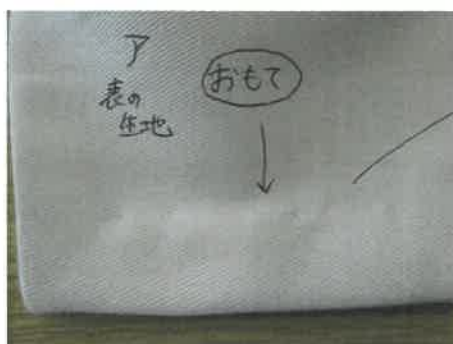
2. 脇を縫う

両脇を1cmと2cmの3つ折りし、0.2cmのところを縫います。

・印を付けて、アイロンで押さえましょう



・まつり縫いで縫ってみましょう 教科書p124 「ほころび直し」



縫い目が
見えないように
縫えると
good!!!

3. ゴムを通す (必ず完成です!!!)



← まつり縫いが終わると
このような開けになります!!



①

(ここ)
ゴム通し
を準備して
下さい。



②



③



④ 顔に合わせて両端を結ぶと
完成です!!

おっかれまでした!!

津幡南中学校のホームページには、こちらのプリントをカラーで載せたいと思います。参考にしてください。

マスク製作チェックシート 提出シート

目標

手縫いの技能を身に付ける。

- ・小学校で学習した本返し縫い、玉止め、玉結びが出来る。
- ・まつり縫いを理解し、丁寧なマスク製作ができる。



進捗チェック

日	今日の作業	今回の気付き・次回の目標

技能評価

内容		自己評価	教員 記入欄
		A・B・C	A・B・C
縫製	① 縫いの針目の幅・間隔がそろっている		
	② 真っすぐ縫えている		
	③ 糸の調子が適切である(きつすぎたり、ゆるすぎたりしていないか)		
	④ ひも(ゴム)通し口をひもが通る幅にあけて縫えた		
まとめ	⑤ まち針を正しく打つことができた		
	⑥ 糸の始末・仕上げのアイロンができている		
	⑦ 手縫い針・はさみ・アイロン等の道具を正しく使うことができた		
	⑧ 製作手順を理解し、正しく出来た		

反省点・よくできた点、学んだことを書きましょう。

年 組 番 氏名